

事務事業名		いわての森林の感謝祭実行委員会参画事業		<input type="checkbox"/> 実施計画登録事業		<input type="checkbox"/> 総合戦略登録事業	
政策体系	政策名	06 自然豊かな環境の保全と創造		事業期間		予算科目	
	施策名	27 自然環境の保全		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度～)		会計	款
	基本事業名	02 自然環境保全活動の推進		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 年度～ 年度 ※全体計画欄の総投入量を記入		項	目
根拠法令						01	06
所属	部課名	農林水産部農林課				02	01
	課長名	菅原 博幸				00	
	係名	林業係	電話	27-3111	事務事業区分		
	担当者	大和田達也	内線	7125	A 政策事業 B 施設整備 C 施設管理 D 補助金等 E 一般(A～D以外)		
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)				全体計画(※期間限定複数年度のみ)			
・いわての森林の感謝祭は、県民参加の森林づくりを促進し、将来に渡って豊かな森林を引き継ぐとともに、持続可能な林業の発展を目指して毎年県内で開催している。 ・当市は、前身の岩手県植樹祭として昭和51年度に旧三陸町が会場地となって以来、2回目の開催。 ・感謝祭実施にあたっては、岩手県、大船渡市、公益社団法人岩手県緑化推進委員会が中心となって実行委員会を組織して運営。 ・構成団体として、協議会に対して、負担金を拠出している。 主な業務内容 ①植樹場所の選定 ②要領の作成 ③広報等による参加者募集 ④補助金等申請・請求手続き ⑤植樹場所の下準備作業、苗木購入等に係る契約事務 ⑥使用する物品・車両の調達(購入、借用、返却) ⑦植樹会参加者への案内 ⑧植樹祭の開催 ⑨業務完了確認・報告				総投入量(千円) 事業費 財源内訳 国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計(A) 0 人件費 正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計(B) 0 トータルコスト(A)+(B) 0			

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標									
① 手段(主な活動)	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)								
前年度実績(前年度に行った主な活動) 令和元年10月5日にいわての森林の感謝祭(岩手県植樹祭)を実施し、0.8haに天皇陛下御即位記念植樹としてヤブツバキ3本、体験イベント(植樹)として少花粉スギ2,500本、アカマツ100本を植樹。 今年度計画(今年度に計画している主な活動) 今年度は釜石市を会場として開催予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため次年度へ延期となった。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 植樹面積</td> <td>ha</td> </tr> <tr> <td>イ 植樹本数</td> <td>本</td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	ア 植樹面積	ha	イ 植樹本数	本	ウ	
名称	単位								
ア 植樹面積	ha								
イ 植樹本数	本								
ウ									
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)								
①放置していた市有林 ②漁業者・市民ボランティア等参加者	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>カ 参加者数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>キ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ク</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	カ 参加者数	人	キ		ク	
名称	単位								
カ 参加者数	人								
キ									
ク									
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)								
①伐採跡地が再造林され豊かな森になる。 ②参加者の森林への理解と関心が高まる。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サ 当日参加者/計画参加者</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>シ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ス</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	サ 当日参加者/計画参加者	%	シ		ス	
名称	単位								
サ 当日参加者/計画参加者	%								
シ									
ス									
④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)									
海城・河川環境の保全に取り込む。									

(2) 総事業費・指標等の推移									
		年度	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	元年度(実績)	2年度(目標)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円					1,000	
	事業費計(A)		千円	0	0	0	0	1,000	0
	人件費	正規職員従事人数	人						1
		延べ業務時間	時間						320
		人件費計(B)	千円	0	0	0	0	1,280	0
		トータルコスト(A)+(B)		千円	0	0	0	0	2,280
⑤活動指標		ア	ha					0.8	
		イ	本					2,603	
		ウ							
⑥対象指標		カ	人					427	
		キ							
		ク							
⑦成果指標		サ	%					106.8	
		シ							
		ス							

事務事業ID	1810	事務事業名	いわての森林の感謝祭実行委員会参画事業
--------	------	-------	---------------------

**(3) 事務事業の環境変化・住民意見等**

① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？  
 昭和32年度より岩手県植樹祭として会場を県内市町村持ち回りで開催し、通算51回目の節目である平成19年度より現在の「いわて森林(もり)の感謝祭」として実施している。  
 当市では、昭和51年度に岩手県植樹祭として旧三陸町において開催して以来2回目の開催。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？  
 自らの手で植樹することにより、植樹することの意義や森林の持つ公益的機能について、漁業者や市民ボランティア等の参加者の理解が得られ、森林への理解と関心がより高まる。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？  
 漁業関係者及び市民ボランティア等の参加者から、森林からもたらされる地球環境や市民生活への公益的機能の重要性を再認識する機会であり事業の継続が求められている。

**2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価**

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】	伐採跡地に植樹することにより、森林が有する地球温暖化の防止、水源かん養機能、土砂流出防止機能、川や海への豊富な栄養分の供給などの公益的機能を維持・増進させることから、港湾・河川環境の保全につながる事業である。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】	市有地である伐採跡地を適切に維持・管理するのは市の責務である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】	本事業により、伐採跡地が適切に整備されるとともに、参加者の森林への理解と関心が高まることになるので、対象・意図ともに適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】	市民ボランティアの募集にあたり、市の広報や市内小中学校等への案内など従来の周知方法に加え、大量の水を利用する企業などを訪問し、直接働きかけを行うことによって、より多くの参加が得られるものとする。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】	本事業を廃止・休止すると、未植栽地から土砂等の流出が予想され、河川・海等への悪影響が懸念される。
効率性 評価	⑥ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】	植樹のほとんどをボランティアで行っていること、また、事業費の大半が植樹場所の下準備作業、苗木代の委託料のため、コスト削減は困難である。
	⑦ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】	市民ボランティアの募集、資料作成、会場準備等の一連の作業について効率的に執行しており、これ以上の業務時間の削減は困難である。
公平性 評価	⑧ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】	事業地は市有地で、直接の受益者は市となることから、公平・公正である。

**3 今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)**

(1) 改革改善の方向性	(2) 改革・改善による期待成果																					
1 現状維持 2 改革改善(縮小・統合含む) ③ 終了・廃止・休止	左記(1)の改革改善を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																					
(3) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

**4 課長等意見**

(1) 今後の方向性	(2) 全体総括・今後の改革改善の内容
1 現状維持 2 改革改善(縮小・統合含む) ③ 終了・廃止・休止	岩手県内の市町村で持ち回りで開催している事業であり、次回の大船渡市開催まで休止とする。